

第25回  
地球環境大賞  
Since 1992

平成 27 年 8 月 吉日

地球環境大賞顕彰制度事務局

「第 25 回地球環境大賞」  
募集開始のご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

フジサンケイグループが「産業の発展と地球環境との共生」をめざして 1992 年に創設しました「地球環境大賞顕彰制度」は、このほど第 25 回の募集を開始いたしました。是非応募を賜りたく、ご案内申し上げます。

謹言

— 記 —

- 応募用紙をご希望の場合は、下記ホームページからダウンロードしてください。
- 応募締め切り： 平成 27 年 10 月 31 日（土）（必着）
- 発 表： 平成 28 年 2 月 25 日（木）
- 授 賞 式： 平成 28 年 4 月 予定

【本件に関するお問い合わせ】  
地球環境大賞顕彰制度 事務局  
産経新聞社 フジサンケイ ビジネスアイ  
電話：03-3273-6102 FAX：03-3241-4999  
E-mail：eco@sankei.co.jp  
HP：http://www.fbi-award.jp/eco/

※開催・応募概要は裏面をご覧ください。

※今後ご案内を希望されない方は、誠にお手数ですが上記事務局までご連絡をお願い致します。  
次回以降送りません。

## 第25回地球環境大賞開催・応募概要

- 表彰内容： ●大賞 ●経済産業大臣賞 ●環境大臣賞 ●文部科学大臣賞 ●国土交通大臣賞  
(予定) ●農林水産大臣賞 ●日本経済団体連合会会長賞●フジサンケイグループ賞
- 募集期間： 平成27年8月28日(金)～10月31日(土)(必着)
- 応募資格： 企業、自治体、学校、市民グループ。自薦・他薦を問いません。個人の応募は不可。  
①企業：規模を問いません。中小規模の企業に対しては、大企業に比べて資金的、人的な相違のあることを考慮して評価します。  
②自治体：都道府県、市区町村  
③学校：大学、高校、中学校、小学校など(国公立、私立を問いません)  
④市民グループ：環境問題に取り組む任意団体、NGO、NPOなど
- 審査： 平成27年12月～28年1月＝第1次審査・最終審査
- 発表： 平成28年2月25日(フジサンケイ ビジネスアイ、産経新聞、サンケイスポーツ、  
夕刊フジ、サンケイエクスプレス紙上)
- 授賞式： 平成28年4月予定
- 主催： フジサンケイグループ(主管事務局：産経新聞社、フジサンケイ ビジネスアイ)
- 後援・協力： 後援＝経済産業省、環境省、文部科学省、国土交通省、農林水産省、  
(予定) 一般社団法人日本経済団体連合会  
特別協力＝公益財団法人世界自然保護基金(WWF) ジャパン
- 審査委員会： 有馬朗人氏(武蔵学園長)、徳川恒孝氏(WWFジャパン会長)、阿部博之氏(科学技術振興機構顧問・東北大学名誉教授)、茅陽一氏(地球環境産業技術研究機構理事長)、黒田玲子氏(東京大学名誉教授・東京理科大学総合研究機構教授)、合志陽一氏(国際環境研究協会会長)、中村桂子氏(JT生命誌研究館館長)、池田三知子氏(日本経済団体連合会環境本部長)
- 応募方法： 下記を平成27年10月31日(土)必着で事務局宛にご送付ください。
- ①事務局指定の応募用紙：印刷したもの1部と電子ファイル  
※応募用紙はホームページからダウンロードしてください([www.fbi-award.jp/eco/](http://www.fbi-award.jp/eco/))。  
※応募用紙のデータはメールまたはメディアに入れてご送付ください。PDF変換不可。  
※代表者は社長・知事・市長・校長・会長など、団体代表者名の記載をお願いします。押印は、原則として公印をお願いしておりますが、担当部門の責任者印でも結構です。  
※応募用紙のデータはWord形式です。設問内容・様式(記入枠の拡張など)の変更、別ソフトでの打ち直しはご遠慮ください。様式の変更が認められた場合は審査対象外とさせていただきます。  
※図表などの関連資料は、応募用紙内に収容してください。また、関連書籍・パンフレットなどがある場合は現品ではなく、該当ページの抜粋・コピーなどの添付をお願いします。添付資料の量によっては公平性の観点から、ご返却させていただく場合があります。  
※関連資料としてパワーポイントなどのデータを利用する場合は、できるだけ1ページに2枚以上収容してください(スライド1枚に対して1ページ使用は不可)。  
※印刷は原則「両面」コピーをお願いします。「両面」「片面」の混合はご遠慮ください。  
※応募時ならびに審査時に応募者から得た情報は、本制度の目的外に使用しません。申請内容に、守秘を要する情報がある場合はその旨を応募書類に明示してください。
- ②最新版の環境(またはCSR)報告書を1部(発行していない場合はそれに準ずる資料)
- ③応募団体に関する資料を1部(会社案内、学校案内、自治体概要、市民グループ概要など)  
\*提出期限を厳守してください。  
\*提出書類は必ずコピーをお取りください。  
\*応募申請書類及び添付資料は返却しません。  
\*審査結果は全応募者にご通知いたします。審査期間中の選考内容に関するお問い合わせはご遠慮ください。
- 審査基準： ①経済の発展と地球環境との共生に寄与している  
②持続可能な社会の実現に向けて高い環境理念や行動計画を有している  
③独創性、先導性がある  
④模範となり得る先進的な活動で地球規模の環境保全に貢献している  
⑤技術・製品開発で顕著な環境改善効果が期待できる  
⑥産学官の連携や異業種間のクラスター化などで主導力を発揮している  
⑦地域や社会との環境コミュニケーションの構築に積極的な役割を果たしている
- 審査： 第1次審査、最終審査を実施。その妥当性を顕彰制度委員が最終的に判断する。